

高め合う・支え合う



冬来たりならば春遠からじ

夏の暑さが嘘だったかのように日に日に寒さの感じられる季節となり、今年も残すところ後1か月となりました。生徒たちは、卒業後の進路選択・決定をする時期を迎え、緊張と不安の時期を目標に向かって力強く歩いていくよう期待しています。今は、寒い冬ですが、必ず春がやってきます。旅立ちの春に向けてもうひと頑張りです。

チーム一丸となって冬を乗り切ろう



クラス前の掲示板を使って、これから向かう受験についてみんなでポジティブな言葉やメッセージを送り合いました。自分を鼓舞する言葉、友達を励ます言葉など前向きな気持ちになるよう廊下をいっぱいにしています。三者面談の時にぜひご覧ください。

← の作った参考例です。

私立受験校決定の三者面談

11月に行われた二者面談が終わり、三者面談が先週から始まりました。ほとんどの私立高校ではweb入力が来月から始まります。2日の進路事務説明会で、私立web出願の流れについてお伝えしましたが、再度お知らせします。特に受験料支払い後は、入力内容の変更が複雑になりますので、確認後、入金をお願いいたします。

- ① 出願高校サイトへアクセスし、アカウントを作成する。
- ② ログオンし出願情報の入力
- ③ *出願申込内容確認書の印刷→学校・担任へ提出→担任から本人へ返却
(申し込む学校によりご家庭で確認する高校もあります。詳しくは別紙をご覧ください。)
- ④ 検定料のお支払い
- ⑤ 進路の手引き「私立高校 Web 出願手続き終了確認書 No4」を学校へ提出(12月14日まで)

いのちの授業 うぶごえ座

11月8日(水)3・4校時にうぶごえ座による「命の授業」が行われました。うぶごえ座とは助産師が中心となっていて行っている出前講座のチームで、自己受容という視点から「自分を好きになる気持ちを高められること」「からだについての心配を減らすこと」「お互いを思いやる気持ちを育てること」などについて授業をしてくださいました。お産の劇では、
がお父さん役を務め、お母さんを励ます名演技もあり、生徒たちもこれからの生き方について考えるよい機会となったことと思います。



